



■2008年11月のマンスリーNEWS

■コラム

■自販機売り切れ時間がわかるようになりました。

未曾有の金融危機が訪れ、世の中どうなるのだろうと不安が募る今日この頃、皆さんいかがお過ごしですか？

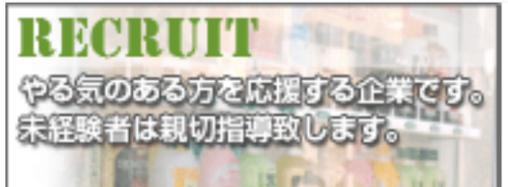
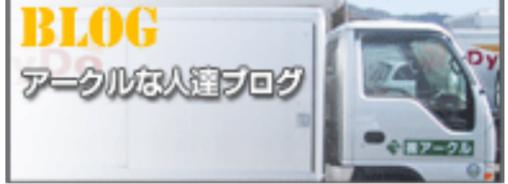
先月号でお伝えした通り私達今、いかに自販機の売り切れをなくしそれでいてお客様の意の沿えるセットをするかという課題に取り組んでいます。

そこで今回我々は自販機の管理システムのバージョンアップを行いました。今までは自販機の売り切れランプ点灯時間まではわからなかったのですが、今回その時間までわかるようになりました。時間がわかるとセットの改善と訪問時期の適正をより細かく計画することが出来ます。

そして導入後その時間を見ていくとなんと100時間以上点灯しているコラムがたくさんあることに気づかされます。

私達はまず、売り切れランプ点灯30時間以上を全てリストアップしそのコラムを全て改善していく目標を立てました。

11月～12月まではこの目標に向かって行動していきます。皆さんご期待ください。



	メーカー	日付	売切時間	売上数
	100 ダイドー	11/04 08:23	12:30	10
			12:30	10
紅茶275	100 ダイドー	11/04 14:07	30:00	18
			30:00	18
	100 ダイドー	11/04 13:01	2:30	13
			2:30	13
			45:00	41
	100 ダイドー	11/04 12:35	30:00	5
			30:00	5

■コラム

■10月の売れ筋商品

DYDO売れ筋ベスト5	SUNTORY売れ筋ベスト5
1位 ダイドーブレンドコーヒー	1位 ボス贅沢微糖
2位 デミタスコーヒー	2位 ボスレインボーマウンテン
3位 Mコーヒー樽	3位 ボスプレミアムクリア
4位 D-1ファインクリア微糖	4位 ボスカフェオレ
5位 朝摘み290ボトル缶	5位 ボス無糖ブラック

DYDOは9月と変わらず。サントリーはほとんどがコーヒーになりました。

■コラム

■缶コーヒーがずっと缶のままの訳は？

エキサイトニュースより

お茶にジュースにミネラルウォーター。自販機やコンビニの棚に並ぶ、清涼飲料水の容器は今、ほとんどがペットボトルになっている。

軽いし持ち運びしやすいし、何より開けたり閉めたりの“リキャップ”ができて、好きなときに飲

めるのもまた、いい。しかしコーヒーだけ、なんで今もほとんど“缶”なんだ？

社団法人全国清涼飲料工業会によると、清涼飲料の容器は、1999年ごろにPET素材と缶の割合が逆転したのだという。近年のデータでは、ペットボトルの割合が全体の実に88.1%。完全に、清涼飲料はペットボトルの世界だ。それなのに、種類別の割合に目を向けてみると、お茶やジュースと違い、コーヒー飲料だけが缶が71.5%と、時流と逆さまというか、缶圧勝の状態なのである。

最近では、ボトルタイプのコーヒー飲料も出てきているが、それでもやっぱりボトルでも素材は缶だったりする。なぜそこまで缶にこだわらなければならないのか。「てやんでえ、ウチは『コーヒーは缶に限る』っていう、ひいひいじいさんの遺言を、代々守ってきてんだよ」とかいうような、何かペットボトルには譲れない事情でもあったりするのだろうか。

全国清涼飲料工業会に理由をたずねてみたところ、「コーヒー飲料は、高温・高圧での殺菌が法律で定められていて、その強度的な面から、スチール缶が多く使用されている、というのが一番の理由です」とのこと。広口ボトル缶や、くびれた形状の缶コーヒー、「ルーツ」シリーズで人気の日本たばこ産業株式会社（JT）でも、やはり「殺菌」の工程に注目しているようで、この加熱による殺菌、要する時間がまた重要なのだそうです。

「製造工程で、より高温短時間で殺菌ができるよう開発されたのが、缶の裾部分がくびれた、『ウェストウェーブ缶』です。サイズ面では、1本飲み切りということ考えたときに、195グラム缶というのがちょうどいいからです」ちなみに、JTの「ルーツアロマブラック」、飲み口が、標準的なものより、少し大きめになっているが、これにはこんな理由があった。

「広口キャップにすることで、飲むたびにコーヒーの香りが広がって、よりコーヒーを楽しんで飲むことができます。ブラックコーヒーの市場が伸びていることから、その傾向は強くなっているようです」

ところで、素材面での理由は分かったが、ペットボトル飲料のよさのひとつが、冒頭にも挙げた、リキャップによる利便性。ボトルタイプの缶コーヒーならば、この利便性も獲得できるわけだが、「少しずつでも飲むことができるので、これが女性に受けています。また、デスクなどで万が一倒してしまったときなどにも安心だという声も届いていますね。」

なんとなく、将来的には形状的にはボトルタイプがコーヒーも増えてきそうであるが、素材は缶で、といった流れになっていきそうである。

「ひいひいじいさんの遺言」でもなんでもないわけだが、コーヒー飲料が缶であるのには、ちゃんとした理由があるのです。

今回JT商品を例に取り上げ「缶コーヒーはなぜ缶なのか？」の記事を取り上げました。

当社ではこの秋よりJT商品の取り扱いを始めました。ダイドー・サントリーに次ぐ、3番目の取り扱いメーカーとなります。

JTは皆さんもご存知の日本たばこのメーカーです。私達は自動販売機の地域オペレーターとして今後有望なメーカーとして今回JT飲料を選択しました。まだまだ飲料メーカーとして馴染みが薄いかもしれませんが、缶コーヒーなどはとても良い商品です。

ちなみにJT飲料の缶コーヒーは値段の高いKEYコーヒーの豆を使用しています。今後飲料自販機の市場はより競争が激化し資本力が強いメーカーが生き残る構図は如実に表れると予想されます。

そのような中でJT飲料はとても有望であることは間違いありません。もしJTの自販機に興味がおありでしたら、当社までご一報願います。



ルーツ・ウェストウェーブ缶



ルーツ・アロマブラック

去る9/27、ジムロジャーズ緊急来日で証券主催の講演が開かれるということでこれはチャンスとばかりに聞いてきました。

今月号ではその内容をお伝えしたいと思います。
まずはジムロジャーズって誰？っていう人が多いと思うのでまずは人物紹介をします。

ジム・ロジャーズ(日本では良くロジャースと間違えられる)はジョージ・ソロスとクオンタム・ファンドを立ち上げ、わずか10年で4200%という驚異的なリターンをあげた大投資家としての顔と、ギネス記録になるような世界一周の旅を2回果たすという冒険家としての顔を持つ人物です。

投資家としての知識と冒険家としての体験をもとにした彼の国際社会・経済の分析の鋭さから個人投資家となった現在でも彼の発言は注目を集めている。

ジム・ロジャーズ (Jim Rogers) - 略歴 -

1942年 : アメリカ合衆国メリーランド州生まれ。イェール大学卒業後、オックスフォード大学ペリオル・カレッジ修了。

1970年 : ジョージ・ソロスと共同で国際投資会社を設立。

(73年、クオンタム・ファンドに改名)

1970年~80年の10年にクオンタム・ファンドで4200%という驚異的なリターンを実現。

1980年 : わずか37歳でファンドマネージャを引退。

1990年 : バイクで世界1周の旅に出る。

1998年 : ロジャーズ国際商品指数TMを開発。

1999年 : 改造ベンツで2回目の世界1周の旅に出る。

2007年 : ニューヨークからシンガポールで移住116ヶ国、15万2,000マイルの旅はギネス記録となっている

る。世界中を回りながら個人投資家としても活躍している。

ここで彼の名語録を少し紹介しておきます。

- ・ ロシア政府や、世界銀行から発表された情報を信じるなんて、正気か？
- ・ 自分で調べた会社の株を買いなさい。さもなければ、家で映画を見ているほうがいい。
(他人からの情報を信じるな)
- ・ 幸運は、常に努力を怠らない人のもとへ訪れる。
- ・ 口を開いてあれこれ喋って、自分が疑いようのない馬鹿だということを証明するよりも、黙っていて、他人に愚か者を見るような目で見られた方がよい。
- ・ 中央銀行の連中は、木がなくなるまで紙幣を刷っているだけじゃないか？
- ・ 私の母でさえ、あれがバブルだと気づいていたよ。(90年代のハイテクバブルを指しての発言)
- ・ 子供や孫には、中国語を教えなさい。

講演について

さてさて紹介はこれぐらいにして講演内容の紹介をしていきたいと思います。要点を簡潔にまと

大盛況！1000人の来場者があったようです



めてみました。

○中国について

米国に次の世界の大国は中国であることは間違いない。中国は世界の中で最も優れた資本主義の国である。国民の貯蓄率は35%にのぼり、仕事に対してもとても勤勉な国民であり、私自身としては最も投資したい国の一つである。

中国は78年の鄧小平の改革開放路線から世界の経済大国となりうるべく変化してきている。今現在、中国の経済成長は止まった訳でもなく色々問題はあるが、米国が成長してきた時も問題が無かったわけではない。それよりも問題をチャンスと捉えて見るのが大切だと私は思う。

私は娘に北京語を教えている。現在は5歳だが北京語はペラペラである。中国語は今後最も重要な言語になるであろうし、アジアについて知ることはとても大切なことである。

○アメリカドルについて

アメリカは現在債権国から債務国に転落している。現在13兆ドルの債務をかかえている。さらにその債務は毎年1兆ドルずつ膨らんでいる。これはとても深刻な問題にもかかわらず、政府はそれに対して一切対応していないと言ってよい。

米ドルは世界の基軸通貨と言われているが、今後はそうでなくなるであろう。わかりやすく言えば、英ポンドのたどった道といったらわかりやすいと思う。ちなみに20年後の世界の基軸通貨はユーロか中国元であろう。

○投資すべきマーケット

債権は国によるが、あまり良い投資とはいえないと思う。株についてはアメリカ株に投資するのは好ましくない。今現在投資するとしたら私は日本株かブラジル株を買うと思う。原油を始めとするコモディティー（商品）は近年ものすごい上昇をしている。コモディティーはあくまでも需要と供給の関係で値が決まる。特に農産物については今まで各国とも生産能力を高めていない結果、需要が逼迫して値が上がっている。また、原油に関しても新しい油田が発見されどんどん増産されているわけではない。代替エネルギーの開発も時間がかかるであろうから需要が強いのは当分続くであろう。コモディティーは今後20年くらいは有望な市場となるであろう。

後半は来場やプレス関係者から質問が飛び交いました。まとめてみました。

Q、今回のサブプライムに端を発する金融危機についてどう思うか？またこれはいつまで続くか？

今回の金融危機はマネーの過剰流動性がもたらしたバブル崩壊で、金融史上最も最悪なものであり、今後も当分の間続くであろう。

Q、日本経済についてはどう思うか？そして日本政府が今すべき政策は何だと思えますか？

日本経済もすぐに回復することはないだろう。政府の政策については私は日本国民ではないので言う事は無いが、あえて言うなら、日本が直面している最大の問題は少子化である。少子化対策で補助金は絶対に必要だ。また税金も減らす必要があると思う。他国に比べまだ日本の税金は高い水準にある。また道路やトンネルなどムダな公共事業は止めた方がいいと思う。

Q、アメリカの株、不動産は暴落しているが今が買いか？

私は今、アメリカの株も不動産も買わない。

Q、中国以外に有望な投資先はどこか？

国で言うとブラジル、日本、台湾、北朝鮮（？）かな。

Q、何のコモディティーに注目していますか？

農業関連（穀物）、レアメタル。今後、産業の発展はレアメタルなしには語れない。またレアメタルは限られた国に偏ってしか産出されないの、今後も価値が上がるとみている。（例えば携帯電話などは20種類以上のレアメタルが使われているのをご存知でしょうか？）

Q、生まれ変わったどんな職業の人になりたいか？

まず、日本人になりたい。(笑)やはり世界を回る仕事に就きたい。投資家は面白いのでやっぱり自分自身かな。

Q、行ったことの無い国や地域で行ってみたいところは？

イスラエル、シリア、ブラジル、エルトリア(アフリカ)、北海道、南インド etc.....その他たくさん。

Q、好きな都市は？

日本(東京・大阪・京都)、ブエノスアイレス、NY、ローマ、上海.....

Q、世界一周の旅で印象に残ったものや景色はどこですか？

たくさんありすぎて、一言では言えない。あえて言うなら、人工的な建造物ではインドの「タージマハール」や中国の「兵馬俑」などはすごいと思った。自然の景色もたくさんあって言い尽くせないが、サハラ砂漠の美しさと静寂さは今でも最も印象に残っている。私はそこで初めて、頬を触る風という感覚を味わった。

Q、中国で有望なセクターは何ですか？

水処理関連はとても有望だ。なぜならこれをなくして今後の中国の発展は絶対に語れないから。

Q、あなたと近い考え方をするエコノミストはいますか？

ん〜(ちょっと考えて)あえて言うならアダムスミスかな!(笑)

Q、アメリカ大統領戦でマケイン・オバマどちらが選出されたほうが今後の経済に良い影響を及ぼすか？

両候補とも世界で何が起きているのかわかっていない。私はどちらにも投票したくない。この大統領戦は大きなムダであり、今後どちらのが大統領になっても経済的に良い結果にはならないであろう。

Q、今回倒産したリーマンブラザーズやゴールドマンサックスなどの投資銀行と言われる業界は今後どうなると思いますか？

良くなるには時間がかかるだろう。この投資銀行に勤めている人達はかなりの高給取りで、例えば20歳台で高級外車を乗り回している人達がたくさんいるような状況がおかしすぎるすぎるのです。20歳台ならばトラクターでも運転して本当の価値を産み出すべきであると私は思っていた。

Q、中国株についてどう見えていますか？

中国株はここ1年一番ひどい市場であった。金融引き締めが強かった影響もあるが、私のよく言う投資における重要なポイント「valueとchange」という面からみれば、中国や台湾は大チャンスと見ている。その証拠に私は1週間前(9月19日)中国株に投資をしている。ただ、気をつけなければならないのが中国株の下げはまだあるとうことだ。

Q、あなたの健康維持のポイントは何ですか？

毎日ジムで1〜2時間過ごし、悪いといわれる食べ物は避け良いといわれる食べ物を食べるようにしている。

Q、あなたの投資の目的は何ですか？

昔はお金を儲けることで自由を得たかった。今はある程度自由は手に入れられたと思う。今は投資は「楽しみ」と言ったらいいのであろうか。そして投資は「私自身の知性の挑戦」で世界との知恵比べと知っている。

■コラム

■激ウマ!B級グルメ情報 第15弾

今回は小田原からです。この店はあまり情報として載せたくなかったのですが、今回載せることにしました。お店の名前は「[食の壺](#)」といいます。

店はとても小さく、わずかテーブル5卓だけのお店です。味は本格的な中華という表現がぴった

りかもしれません。特に辛い四川系の料理が美味しいお店です。例えば麻婆豆腐は、山椒がかなり効いている本格的な味です。

私が7～8年前に四川省の成都を訪問したときの、麻婆豆腐発祥の店「陳麻婆豆腐店」の味を彷彿させる味です。あとは価格がとてもリーズナブルな点です。例えば下記のような値段なので家族や友人同士気軽に行ける価格だと思います。



メニューの一部

- ・ 渡り蟹のチリソース煮込み ¥1,800
- ・ 豆腐のすり流しスープ ¥400
- ・ あおりイカの四川風薬味炒め ¥1,200 ・ コーンスープ ¥300
- ・ あわびの柔らか煮込み ¥3,800 ・ 海老入り中華そば ¥900
- ・ 小エビのあっさり塩炒め ¥900 ・ 海の幸おこげ ¥1,200
- ・ 蟹入りチャーハン ¥900 etc

今回紹介するのはランチメニューです。ごはんおかわり自由で1200円です。安いと思いませんか？



前菜



豆苗と冬瓜のスープ



麻婆豆腐



デザート3種が最後に付くところなどは、女性をかなり意識したランチなのでしょう。

土日の夜は予約して行ったほうがよさそうです。みなさん是非お試しあれ！！

住所：小田原市中町1-4-26

TEL：0465-24-4920

営業：年中無休

営業時間：11：30～14：30、17：00～21：00

■コラム

■アークルの人達ブログ・絶好調連載中です!

ただいまブログは8名が更新中です。

・所長のブログ（小田原H所長）

・チーフの給湯室（小田原Mチーフ）

・情報最前線（海老名K所長）

・促進課・ほしやんの鼻からうどんいれたるか

・促進課オヨヨ

・販促課オオクワ80mm

・産地直送！新鮮ネタ（海老名Nチーフ）

・古本おやじの独り言（98キロの人面冷凍マグロ）



～秋の訪れ～ 今年もアークルの柿は美味しそうになりました。

今月は以上です。又、来月号も宜しくお願ひします。

■2008年度のマンスリーNEWS

→	2008.10	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.09	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.08	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.07	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.06	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.05	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.04	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.03	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.02	アークル	マンスリーNEWS
→	2008.01	アークル	マンスリーNEWS

■マンスリーNEWSアーカイブ

→	最新	マンスリーNEWSトップページ
→	2007年度	2007年のマンスリーNEWSアーカイブ
→	2006年度	2006年のマンスリーNEWSアーカイブ
→	2005年度	2005年のマンスリーNEWSアーカイブ
→	2004年度	2004年のマンスリーNEWSアーカイブ
→	番外編	マンスリーレポート番外編